



ポレポレ東中野での上映後、観客から感想を聞く田代監督（右）

新得舞台のドキュメンタリー

「あいち映画祭」で
「空想の森」上映へ

田代監督「感想楽しみ」

は六日、メイン会場の県女性総合センター（名古屋市東区）で上映予定。投票で決める観客賞の選考対象となる女性監督十二作品にもエントリーされ、韓国や中国、デンマーク、カナダ、ドイツなどの作品とともに、映画ファンの評価を受ける。

【新得】新得を舞台に今春完成したドキュメンタリー映画「空想の森」（田代陽子監督）が、三日に名古屋で開幕する「あいち国際女性映画祭2008」で上映される。田代監督は「どんな感想が聞けるのか楽しみ」と、映画ファンとの交流を心待ちにしている。

同映画祭は愛知県内六カ所を会場に七日まで開かれる。空想の森

空想の森は、農業に携わる人々の自然な表情を描いた田代監督の初作品。東京の映画館「ポレポレ東中野」では七月に公開され、当初八月二十二日までだった上映期間が、二週間延長されたほど好評だ。帯広から上京して上映に立ち会った田代監督のもとには、「豊かさの意味を考えさせられた」「ぜひ新得を訪れてみたい」など、

多くの好意的な感想が寄せられている。名古屋入りを前に、田代監督は「外国人の目に空想の森がどう映

るか、聞くことができるといい。ほかの作品からも刺激を受けた」と話している。

（佐藤元彦）